

# News Release



株式会社ファーマフーズ

会 社 名 株式会社ファーマフーズ

代 表 者 名 代表取締役社長 金 武祚

コード番号 2929

上場取引場所 東証マザーズ

本社所在地 京都市西京区御陵大原1番地49

TEL075-394-8600 FAX075-394-0099

各 位

## 「日本農芸化学会」での研究発表のお知らせ

2014年3月27日(木)～30日(日)開催の「日本農芸化学会(会場: 明治大学)」において、当社の研究成果7題が受理されましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 発表内容

	演題	発表者
①	「抗スギ、ヒノキ花粉鶏卵抗体(IgY)を用いたヒトにおける花粉症症状緩和効果」	○㈱ファーマフーズ(山下 裕輔、山津 敦史、丸 勇史、金 武祚)
②	「パン酵母抽出物によるメラニン合成抑制効果」	○㈱ファーマフーズ(山下 裕輔、丸 勇史、金 武祚)
③	「麹菌エキス末のヒトにおける抗血栓効果」	○㈱ファーマフーズ(菅 美奈子、山下 裕輔、武島 一仁、丸 勇史、金 武祚) ○ワキ製薬㈱(脇本 真之介、脇本 吉清)
④	「バナナ末が健康に与える影響(1)」	○㈱ファーマフーズ(井上 侑紀、堀江 健二、渡部 和哉、青笹 正義、丸 勇史、金 武祚) ○㈱ドール(加藤 敬、山田 敬)
⑤	「バナナ末が健康に与える影響(2)」	○㈱ファーマフーズ(堀江 健二、井上 侑紀、坂下真耶、薩日娜、渡部 和哉、青笹 正義、山下 裕輔、丸 勇史、金 武祚) ○㈱ドール(加藤 敬、山田 敬)
⑥	「卵黄ペプチドの抗炎症効果に関する検討」	○㈱ファーマフーズ(中村 紀夫、原田 清佑、丸 勇史、金 武祚) ○財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター(宇野 賀津子) ○京都府立医科大学(吉川 敏一)
⑦	「新規ナノ化食品の吸収性向上に関する研究」	○㈱ファーマフーズ(丸 勇史、樽井 一也、山下 裕輔、金 武祚) ○㈱アクティバスファーマ(木村 信之、加賀美 和宏)

## 2. 各発表の要旨は以下の通りです。

### ①「抗スギ、ヒノキ花粉鶏卵抗体 (IgY) を用いたヒトにおける花粉症症状緩和効果」

花粉症の原因となるスギ、ヒノキ花粉に対する鶏卵抗体 (抗花粉 IgY) を作製し、このものを配合したマスク用エアロゾルスプレーを用い、ヒトボランティア試験を実施しました。その結果、マスク着用者のアレルギー症状の緩和効果が認められました。抗花粉 IgY は花粉症のセルフメディケーションにおける機能性素材として有用であることが示されました。

### ②「パン酵母抽出物によるメラニン合成抑制効果」

パン酵母抽出物によるメラニン合成抑制効果及びその作用機序について検証し、メラニン合成を遺伝子発現レベルで抑制する効果を確認しました。本研究により、パン酵母抽出物は美白を目的とする化粧品素材として有望なことが示されております。

### ③「麴菌エキス末のヒトにおける抗血栓効果」

血栓症を予防する機能性食品素材の研究により、麴菌エキス末に高い抗血栓効果を有することを *in vitro* 及び *in vivo* 試験において確認しております。今回、麴菌エキス末を用いて、ヒトにおける抗血栓効果を検証しました。その結果、血液凝固には影響を及ぼさず、血栓溶解作用を有することを確認しました。

### ④、⑤「バナナ末が健康に与える影響(1)、(2)」

バナナは世界で最も広く食され、栄養バランスに優れた食品の一つであります。我々は、バナナに注目して、その高度利用に関する素材開発に成功しました。更に生体機能性についての新たな知見を得ました。

### ⑥「卵黄ペプチドの抗炎症効果に関する検討」

卵黄タンパクの加水分解物から糖鎖構成成分画を調製し、免疫系への作用に関する研究開発を行いました。細胞試験及びヒト経口摂取試験での検証を行った結果、炎症性サイトカインの産生量を減少させる効果を確認しました。昨今、加齢にともなう炎症体質の慢性化が、生活習慣病や認知症のリスク要因となる新しい知見が報告されています。本研究成果をもとに、そのような炎症体質の改善からアンチエイジングに貢献する新素材の創出を目指します。

### ⑦「新規ナノ化食品の吸収性向上に関する研究」

新たに開発された粉碎技術によりナノ化されたウコン抽出物 (クルクミン) およびマリーゴールド抽出物 (ルテイン) について、水への分散性を検討しました。さらに生体に対する吸収性を検討するため、ヒトでの経口投与試験を実施しました。その結果、ナノ粒子に粉碎することにより、水分散性が向上するとともに、生体への吸収率が向上することを確認しました。本技術は、新しい機能性飲料や医薬用ドリンクへの応用に寄与すると考えられます。

【日本農芸化学会 2014 年度大会】

<http://www.jsbba.or.jp/2014/>

以 上